

平日昼間の「ひるがおマルシェ」 子育て中ママとか、地域のつながりに

「ひるがおマルシェ」は、忙しい日々を過ごすママさんや地域の方々がほっと一息つき、交流を楽しむための場所です。主催者の町田睦さん(愛称:むっちゃん)はこのマルシェを通じて地域のつながりが自然に深まっていくことを目指しています。

YouTubeでのインタビューから、その想いやイベントづくりの工夫について見えてきたものをご紹介します。

平日の昼間、 黒磯駅近くに“新しい楽しみ”

「ひるがおマルシェ」誕生のきっかけは「平日の昼間に気軽に出かけられる場所が欲しい」というむっちゃんの気づきでした。家事や育児に追われるママさんたちが、お昼のちょっとした時間にリフレッシュできる場所をとしてスタート。気分転換ができ、日常に少しの彩りを加える、地域の生活に寄り添ったイベントです。

並ぶのは、地元の多彩な魅力

ひるがおマルシェでは地元のキッチンカーやハンドメイド雑貨、さらにはセラピー



気になる
この人⑫



町田 睦さん

ひるがおマルシェ・主宰

や占いなど多様なジャンルが集まり、地域の人々が地元の魅力を再発見できる場にもなっています。出店者はむっちゃんの知人やSNS (Instagram) を通じて自然に増えていった仲間たち。今では参加者同士の絆も深まり、地域の一体感が生まれています。

来場者・出店者が心地よく過ごせる

むっちゃんは、ひるがおマルシェがただのイベントにならないよう「誰もが心地よく過ごせる場づくり」にこだわります。プー

スのバランスの調整、出店者との事前打ち合わせ、当日の準備や運営がスムーズになるよう心がけています。また、子どもが楽しめる「10分チャレンジ」など、家族全員が参加できる工夫も大切にしています。

大人向けイベントや コラボ企画もしたい

むっちゃんは今後もひるがおマルシェを通じてさまざまな挑戦をしたいといひます。次は大人向けのライブやコラボイベントも計画中で、家族だけでなく、より多くの方が楽しめる場にする予定です。

地域の多様な人々が集まることで、ひるがおマルシェはさらに成長し、ますます地域の人の生活に寄り添う場となるでしょう。

編集後記●ひるがおマルシェが地域の人にとって、心からリラックスできる場所だと感じられました。出店者・来場者とのつながりを大切にする姿勢は、このマルシェの温かさの源ですね。(しょうちゃん)



4月から **youtube** はじめました。
チャンネル登録、お願いします！
<https://www.youtube.com/@shouchann>



認定 NPO 法人 とちぎボランティアネットワーク

会員大募集

年間＝賛助会員 3,000 円、支持会員 5,000 円、
団体会員 20,000 円 (安っ！)

隔月で『ボランティア情報』

隔月で『FB うつのみや通信』

隔月で『県北Vネット+ FB 大田原通信』3冊届く！

助け合う
那須・県北
づくり



編集後記) 原稿が多くなり、編集に苦労はなくなりましたが、半面県北にも行っていない。しょうちゃんとも話していない・・・です。が、冬用タイヤが倉庫にあるので年内には履き替えにいきますね (矢)

電話 0287-48-6000 (安井)



県北Vネット+ 子どものフードバンク 居場所 & FB 通信

発行日◎ 2024/12/15 ◎第 29 号
発行者◎認定NPO法人とちぎボラン
ティアネットワーク（県北事務所）
〒324-0051 大田原市住吉 2-16-22
●電話 0287-48-6000
●FAX 0287-48-6700
●<http://tochigivnet.com>
●tvnet.kenhoku@gmail.com

スマイルハウス HP

● <https://smilehouse-kenhoku.com>

◎記事 / 安井将太

◎発行人 / 矢野正広



2024/11/14

秋祭り、40 大成功でした！

11/9 にスマイルハウスで秋祭りが開催され、地域の皆さんとの楽しいひとときを過ごすことができました。秋晴れの中、たくさんの方々にご来場いただき、感謝の気持ちでいっぱいです。今回の秋祭りでは、地元の手作りの手芸品や焼きたての米パン、もち、カレー、ポップコーンなど、多くの方が出店や美味しい料理を楽しんでくださいました。

また、フードバンク関連で食品配布会も行い、約 50 世帯の方々に新鮮な秋の野菜をお配りしました。皆さんが喜んでくださった様子を見て、こちらも心が温くなりました。

さらに、ボランティアスタッフの皆さんにも感謝申し上げます。約 40 人のボランティアの協力があってこそ、無事にイベントを終えることができました。みなさんのサポートのおかげで、地域のつながりや温かさを再確認することができました。

来年もまた、このような素敵な秋祭りが開催できることを願っています。

ご来場いただいた皆さま、出店いただき

た皆さま、そしてボランティアの皆さま本当にありがとうございました！（しょうちゃん）

2024/12/13

子ども体験活動

「なめろう作り」～モリウミマス・オンラインプログラム！

月に一度の^{森・海・明日}モリウミマスオンラインプログラム。子どもたちと一緒に楽しく調理体験活動を行いました。今回のテーマは、「アイナメと銀鮭」を調理して、なめろう作りです。

オンラインという形で、子どもたちは画面越しに真剣な表情で包丁の使い方を学び、魚を切る体験を楽しんでいました。少し戸惑いながらも、スタッフの丁寧な指導！のおかげでどんどん上達！

また、なめろうを作る過程では、みんなで「叩く」作業に挑戦。包丁で細かく刻んだ魚と味噌、薬味を混ぜ合わせるうちに、だんだんと食欲をそそる香りが広がりました。「自分たちで作ったから、もっとおいしく感じる！」という声もチラホラ。



出来上がったなめろうをみんなで一緒に味わいながら、子どもたちは「また作りたい！」と笑顔を見せてくれました。このプログラムを通じて、料理の楽しさだけでなく、食材への感謝の気持ちも育まれたようです。

自然と人をつなぐモリウミマスの活動、次回も楽しみです！（しょうちゃん）

トーキョーコーヒー＝とうこうきょひ 大人がイキイキ学びあえる所を 500 か所。子どもも安心して 過ごせる。学校教育を進化させるムーブメント起こす！ 全国各地で展開中



ホームページ (<https://tkcf.eft-art.jp/>) には、①全国に大人がイキイキ活動できて学び合える拠点を 500 か所以上つくる。②全国の拠点では子どもたちの個性が尊重され、安心して過ごせる。③みんなの活動を通して、学校教育を進化させるムーブメントを起こす、という目的が掲げられている運動（ムーブメント）です。

登校拒否「学校の環境や人間関係」が原因なことが多い。

久松さんは自身の子どもが不登校になった経験から、

トーキョーコーヒーの運動に強く共感し活動に加わりました。インタビューの中で、不登校の子どもたちが抱える様々な悩みと、その親たちの苦悩について語りました。不登校の理由は子どもによって様々ですが、多くの場合、学校の環境や人間関係が原因であることが多いと言います。親にとっても、子どもが学校に行けなくなるこ

気になる
この人⑪

◎

久松しのぶさん

トーキョーコーヒー
大田原

とは大きな衝撃であり、その先の不安は尽きないものです。

しかし、久松さんは「今を大切にすることが大事」と強調します。将来のことばかりを心配して焦るのではなく、今子どもが安心できる環境を作ることが、最も重要だと考えています。トーキョーコーヒーの活動も、その理念に基づいており、大人が楽しんで活動することで、子どもたちがその安心感を感じ取れる場を提供しているのです。

大田原では、畑仕事を通じた癒しとつながり

トーキョーコーヒーの活動の一環で、栃木県大田原市で畑作業を中心に活動しています。畑での作業は、自然と触れ合いながら心を落ち着かせると同時に、人々が自然の中で共に作業をすることで、強い絆が生まれます。キャベツやレタスといった野菜を育てながら、参加者が自然の中でリフレッシュし、元気を取り戻していく様子を喜んでいました。

畑の作業は、ただ野菜を育てるだけでなく、参加者同士が話し合い悩みを共有し共感し合う時間が作られています。このような活動

YouTube チャンネル「とちぎフレッシュ LIVE」でトーキョーコーヒー (TKCF) の活動に関わっている久松しのぶさんにインタビューしました。

日頃の活動や団体の成り立ち登校拒否（不登校）に対する取り組みについて深く掘り下げた話が展開され、視聴者も参加できる楽しい生配信となりました。

トーキョーコーヒー。全国 400 拠点ある大人と子どもの交流の場。

「トーキョーコーヒー」という名前を聞くと、多くの人はカフェやコーヒーショップを想像するかもしれませんが、この名前には別の意味が隠されています。実は「登校拒否（不登校）」をアナグラムで並べ替えたものがトーキョーコーヒーの由来です。この団体は、2022 年に奈良県でクラウドファンディングによってスタートし、現在は全国に約 400 の拠点（認定地点）を展開しています。不登校の子どもたちやその家族が安心して集まり、交流できる場を提供することが始まりでしたが、今では大人たちの活動の場としても成長しています。

詳しくは <https://tkcf.eft-art.jp/>

●拠点に遊びにいきたい人⇒①公式 HP の「MAP」から探そう！②MAP のピンをクリックして SNS をチェック ③DM で連絡して活動に参加しよう！※拠点にあそびに行くだけなら研修や登録などは必要ありません。気軽に連絡をとってください。●主宰者になりたい人は、研修と会費が必要です。

今月のSOS

FB 利用世帯数

10月新規 6、総数 52 世帯

11月新規 7、総数 55 世帯

予約なしでOK
食品配布会

毎月第2土曜

13-15 時 ● F B 県北事務所

新規利用者

■ 10月：6家族

10月15日 ● TSS 男 84 歳・初・大田原。

独居。(詳細不明) ⇒米 3K 提供

10月16日 ● AYF 女 42 歳、初、那須塩

原。2人家族。子ども(8)がADHDでフルタイム勤務ができない。パート収入は月8万。生活が安定するまでFBを活用。⇒米 5K 食品提供。●⇒11/9：米 5K 食品 7.4 k

10月17日 ● YSS 男 39 歳・2022 から継続、大田原。独居。1年半ぶりに来所。

仕事がなく社協の緊急小口貸付資金の申請にきた。F B とハローワークを紹介。⇒米 2K 食品 1.3K ●⇒11/6：食品 1.7K ●⇒11/19：米 3K、食品 0.7K

10月18日 ● TDT 男 62 歳・初・那珂川。

独居。生活保護を検討中。妻とは離婚? ⇒食品 5.9K

10月24日 ● KTK 男 62 歳・初・大田原。

独居。不眠や他の病気で通院している。

生活保護の相談に行き担当者と来所。就労希望。8月から収入がない。⇒食品提供

10月31日 ● YMI 女 51 歳・初・大田原。

独居。所持金なく食物ない。パワハラで過呼吸になり昨日退職した⇒米 3K 他の食品も提供

■ 11月：7家族

11月6日 ● HRS 男 64 歳・初・大田原。

独居。給料日までお金がない。月収に20万だが借金返済でなくなった。借金多く債務整理が必要。⇒米 3K 食品 1K

11月9日 ● TMO 男 47 歳・初・大田原。

独居。無職。交通事故の後遺症で高次脳機能障害あり、記憶障害で聞き取りできない。健康状態は悪い。交際中の女性と来所。障害者手帳3級。⇒米 5K 食品提供

11月9日 ● SGO 男 49 歳・2024/3月か

ら継続・大田原。5人家族(両親、妻、子13歳)。月収22万。妻と親が手術後

で働けないため収入が少ない。(交通事故?)の全身打撲で2か月休業をした。その後生活が困窮。生活を立てなおしたいという。⇒米 5K 食品 7K。「奨学米」の支援を開始した。●⇒11/9：米 5K 食品 7.4K

11月9日 ● TMK 女 37 歳・初・大田原。

6人家族(子14+12。義母83。夫58歳病弱)。離婚し前夫の借金で自己破産。借金は200万⇒米 5K 食品 7.4K

11月11日 ● TTK 男 66 歳・初・大田原。

独居年金収入のみで厳しい生活。生保申請中⇒食品 1.1K

11月13日 ● MYI 女 22 歳・初・那須塩原。

3人家族。収入が少なく食品が買えない⇒米 7K 食品 5.4K

11月14日 ● YSN 男 73 歳・2023/7月か

ら継続・大田原。2人家族。妻パーキンソン(要介護4)で借金・家賃滞納あり。年金だけで生活できない。月3万の支払いだが年金では賸えない。⇒食品 1.5K

は、久松さん自身にとっても癒しの時間であり、コミュニティとのつながりを深める場となっているのです。

登校拒否を超えて広がる、大人たちの活動の場

トーキョーコーヒーは当初、不登校の子どもたちの居場所を作ることが目的でしたが、現在はその枠を超え、大人も含めた幅広い層の人々が集う場所として進化しています。大人たちが楽しんで活動する姿を見て、子どもたちがその場所で安心し、自分を表現できるようになることが、トーキョーコーヒーの大きな強みです。各拠点では、農業以外にもアートや料理、イベント企画など、参加者それぞれがやりたいことを自由に展開できるのが特徴です。

久松さんは、今後も畑作業を中心とした活動を続けるとともに、福祉や障がいを持つ人々とのコラボレーションを視野に入れています。「困っている人たちが集まって元気になれる場所を作りたい」

と語り、多様な人々が集い共に成長できる場を提供することを目指しています。

このような活動を通じて、トーキョーコーヒーは地域社会にとって大切な居場所となり、様々な人々の支えとなっています。

インタビュー後記 ● 今回のインタビューでは、久松しのぶさんの活動とトーキョーコーヒーの魅力が伝わってきました。不登校の子どもや大人が安心して集える場所として、自由な活動を展開しているトーキョーコーヒーは多くの人にとって大切な居場所です。久松さんの畑作業を通じた癒しとつながりは、これからも多くの人に元気を与えてくれるでしょう。(しょうちゃん)

